

大規模地震発生時の対応について

東日本大震災や能登半島地震では甚大な被害が発生し、多くの人命が失われました。岡山県においても南海地震や東南海地震が心配されています。そのような大規模な地震が発生した場合、本校では次のような対応をする予定ですので、周知・協力のほどよろしくお願いいたします。

(1) 児童が在校している場合の学校の対応

- 震度 4 以下**の地震の場合、校内の安全を確認したのち、原則として通常通りの授業を行って下校させます。いつもより早めに下校する場合は「保護者連絡帳」でお知らせします。
- 震度 5 弱以上**の地震の場合、「児童引渡者リスト」に記載されている方が引き取りに来るまで学校に待機させます。たとえ時間がかかっても、引渡者が引き取りに来てください。その際、確認作業がスムーズに行われるように下のお子様の教室から順に行ってください。
※引き渡しが安全に速やかに行うことができるよう、「児童引渡者リスト」をもとに担任等が確認作業を行います。
- 津波警報、大津波警報が発令**された場合、**B 棟 3 階および C 棟 3 階**（耐震工事済）に避難します。

なお、今年度は引き渡し訓練を 6 月 29 日（土）3 校時終了後に行います。

(2) 登下校時や自宅などにいる際に大規模な地震が起こった場合をお願いしたい対応

- 震度 4 以下**の地震の場合、通学路の安全を確認しながら登校させてください。
ただし、自宅周辺や通学路が登校に危険な状態にある場合は、ご家庭で判断してください。もし、欠席する場合は、学校にその旨をご連絡ください。
- 震度 5 弱以上**の地震の場合、学校から連絡があるまで自宅待機してください。
- 自宅待機中に避難しなければならない場合はすみやかに安全な場所に避難してください。

学校では次のように指導しています。

- 登下校中に地震が起こった場合には、自宅か学校の近い方へ移動する。
- 倒れてこない・落ちてこない・移動しない場所へ避難する。

登下校時や休日・夜間時などに災害が起こった場合の危険箇所、避難の仕方や避難場所などについて、ご家庭でもぜひ話し合っておいてください。